

看護部サイト開設しました!!



<https://recruit-akabanerh.com/index.html>

お問い合わせは… お問い合わせフォーム または 03-5993-5777

赤羽リハビリテーション病院 看護部

ホームページのご案内

病院の詳細な内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。

赤羽リハビリテーション病院

<http://www.akabane-rh.jp>



! 公共交通機関等利用のお願い

当院は来院の皆様全員に提供できる駐車スペースを十分に持ち合わせておりません。誠に申し訳ございませんが、公共交通機関・タクシー等のご利用をお願い致します。また、お車で越しの際は指定駐車場をご利用いただき、路上駐車などされない様お願い致します。何卒、ご理解とご協力の程よろしく願っています。

▶ 徒歩ルート

本蓮沼駅 A1・A3 出口を出て西が丘サッカー場方面に徒歩で直進約 6 分

▶ バス(国際興業バス)ルート

赤羽駅西口 4 番乗り場「池袋」行・「日大病院」行に乗り→「国立西が丘競技場北門」下車徒歩約 3 分



季刊誌

vol. 21

2018. 8夏

Contents

平成29年度 診療実績	P1
	P2
入職の挨拶 (伊部Dr)	P3
職員慰労会・看護の日	P4
高橋教授による臨床指導	P5
My Favorite	P6

季刊誌 はばたき

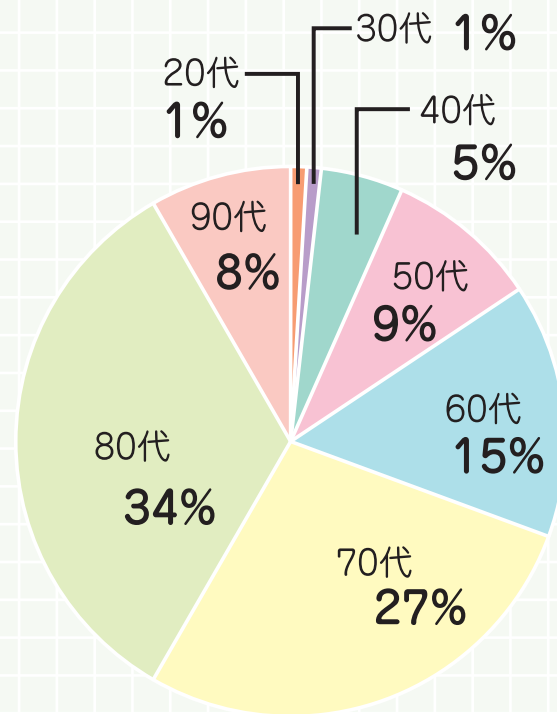
vol. 21

2018. 7夏

<http://akabane-rh.jp/>

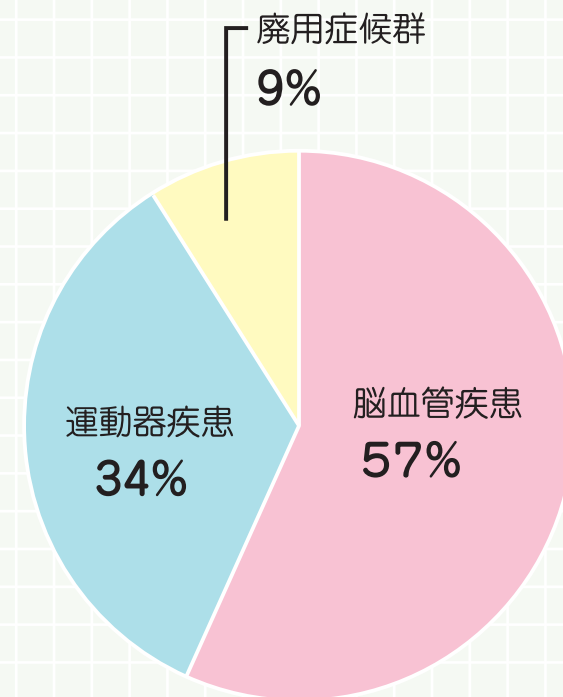


年代別

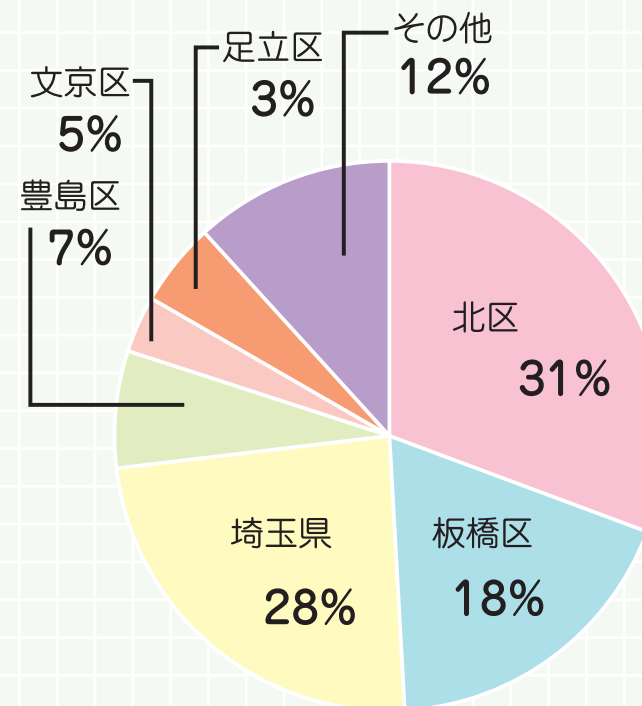


平均年齢 74.1 歳

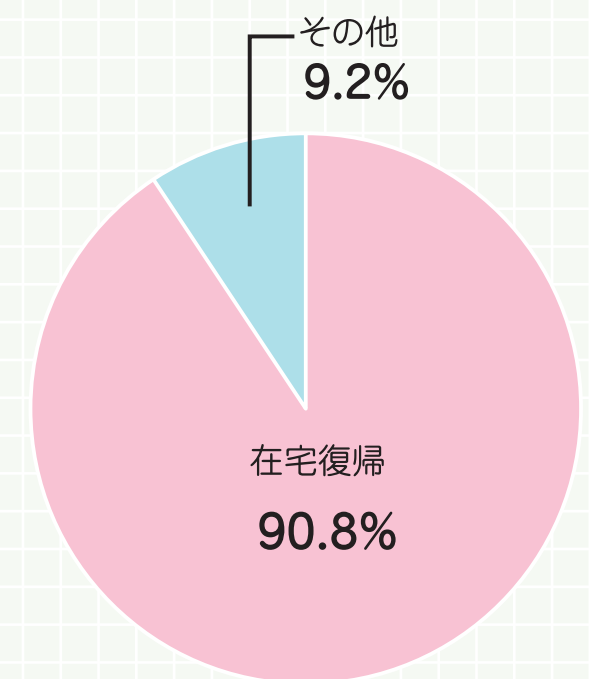
疾病別



居住地域別



在宅復帰率



1人当たり単位

8単位

平均在院日数

75.4日

アウトカム

43

FIM

点数

入院時平均

56.7

退院時平均

81.7

利得

25

医師

神経内科

2名

脳神経外科

1名

内科

4名

看護部

看護師

112名

看護助手

63名

ソーシャルワーカー

7名

リハビリテーション科

理学療法士

101名

作業療法士

35名

言語聴覚士

23名



入職の挨拶



伊部 謙吾 【医師】

【専門】循環器内科

【経歴】1997年 大阪医科大学 卒業
1997年 東京女子医科大学病院 循環器内科入局
2005年 新松戸中央総合病院 循環器内科
2018年 赤羽リハビリテーション病院 入職

2018年5月に入職しました。
大学卒業後は東京女子医大 循環器内科で研修し、以降関連病院で勤務しました。
今までは急性期病院で循環器内科を中心に医療に携わってきましたが、以前よりリハビリテーション医療に興味を持っておりました。
今後回復期リハビリテーション医療を通じて、貢献していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。
趣味はクラリネットの演奏です。
病院でのイベントや院内コンサートなどでも演奏したいと考えていますので、一緒に演奏して下さる方(ピアノや管楽器など)がおられましたらお声がけ下さい。



職員 慰労会



平成30年5月10日



6階のリハビリテーションガーデンにて職員慰労会を行いました。当日出勤の全職員約200人が参加し、焼きそばやステーキなどが振る舞われました。4月に入職した職員と交流を深めたり、他職種との交流を深めたり、参加者たちは終始笑顔で会に参加し、日頃の労をねぎらうことができました。



看護の日

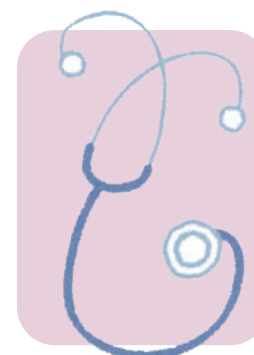
平成30年5月12日



看護の母であるナイチンゲールの誕生日にちなみ、病院内にて健康チェック、健康・栄養相談、BLS(一時救命処置)等のイベントを開催しました。

イベントには患者さんとそのご家族さんの45名の皆様が参加されました。ありがとうございました。

今後も、かゆいところに手が届くような、きめ細やかな看護が提供できるよう努めて参ります!



高橋教授による臨床指導



高橋 哲也 先生
 (プロフィール)
 順天堂大学保健医療学部開設準備室 特任教授
 内部障害系専門理学療法士 心臓リハビリテーション指導士
 第24回心臓リハビリテーション学会学術集会 会長
 著書：臨床思考が身につく運動療法 Q&A
 ビジュアル実践リハ 呼吸・心臓リハビリテーション改定第2版

今年の4月から順天堂大学保健医療学部開設準備室で特任教授をされている高橋哲也教授に、月に2回臨床指導をお願いすることになりました。主対象は内部障害系の患者様で、血圧変動が激しい・離床が困難・負荷量設定が難しい等といった、リハビリをする上で困っている事を高橋教授にご指導いただいています。皮膚温・呼吸状態・血圧等をもとに全身状態を評価し、1人1人に合わせたリハビリ介入をご指導いただけるので、とても実践的でありスタッフの知識・技術の向上に繋がります。全ての患者様の臨床指導が終わると、高橋教授を含めその日に参加したスタッフで振り返りを行い、アドバイスをいただいています。後日、教えていただいた、リスク管理・介入のポイント等を臨床指導に参加していないスタッフにも伝達し、職場としてのスキルアップを図っています。臨床指導が始まってからまだ2ヶ月余りですが、既に現場のスタッフからは患者様に対するリスク管理がしやすくなったと言った声が多数聞かれています。

少し話しが変わりますが、当院は北区に所在しており、東京23区の中で最も高齢化が進んでいる地域です。また国の政策から急性期病院の平均在院日数も年々短くなってきており、重症の患者様の受け入れ体制の整備が急務だと感じています。そのようなニーズに応える、また病院としての強みを作るため、リハビリテーション科では高橋教授と一緒に内部障害疾患に対するチーム作りを始めています。高橋教授から教えていただいた知識・技術をもとに個人・チームとして研鑽に励み、患者様に還元出来ればと思っています。



my favorite 私のお気に入り



5階 ケアワーカー
伊波 小百合

こんにちは!私は海がキレイで有名な沖縄県で生まれましたが、両親の転勤に伴いまして海の無い埼玉県で育ちました。その為なのか、海に対する憧れがとつともあり、千葉県や神奈川県民の方が羨ましくて仕方ありません!最近なかなか行けていませんが、少しでも時間があれば1人で車を運転し海へ向かっていました。

1番のお気に入りの場所は、七里ヶ浜の駐車場から江の島を眺めることです。欲を言えばビールも飲めたら最高です。海は入るのではなく、眺めるものです。どこかオススメのスポットがあれば、ぜひ教えて下さい!



5階 理学療法士
鴛海 宗一郎

私の趣味は旅行です。学生時代にカンボジアへ研修に行ったことがきっかけでした。そんなに頻繁に行くことは出来ませんが、たまに行くことで日々の疲れがとれて、次の日から頑張ろうという気持ちになり、いい気分転換になります。国内も良いですが、国外は日本にない文化に触れることが出来るため、非日常的な生活が体験できることで楽しむことが出来ます。

皆さんが今までに訪れたことのある場所やこれから行ってみたい場所などお勧めの場所があれば国内に限らず国外でも構いませんので是非教えてください。



5階 看護師
亀田 玲奈

私が学生時代を過ごした佐賀県では毎年11月にバルーンフェスタが開催されます。国内外から選手が集まり朝7時から約100機のバルーンが一斉に離陸する光景はとても圧巻です。場所によっては川の水面にバルーンが映りインスタ映えする写真が撮れるそうです。会場が学校から近かったので私もよく友達と行ってました。また、最後の2日間は夜間係留が行われ幻想的な光景が見られます。



総務
伊藤 拓也

「行ったことない場所を散策」
 私がここ数年ハマっている休日の過ごし方です。「聞いたことはあるけど、行ったことない。」そんな場所に電車で出向き散策をします。

実際に歩いて、目で見て、食べてその街を知ることで、新しい発見や楽しさがあります。

たまたま入ったお店がテレビや雑誌で紹介されている有名店だったりします。でもそういうお店はたいてい美味しくないので多いんです。

駅を降りたら住宅とコンビニしかなく残念なこともあります。そんな時は気を取り直して次の駅まで散策を続けたりします。こんなノーブランチ遊びに文句を言いながら毎回付き合ってくれる友人に感謝したいです。

